



いっさいの重荷と、からみつく罪とをかなぐり捨てて、わたしたちの参加すべき競争を、耐え忍んで走りぬこうではないか。 ヘブル 12:1 更にまさったいのちによみがえるために、拷問の苦しみに甘んじ、放免されることを願わなかった。 ヘブル 11:35

5 しもベー みかみ まも 主の僕らよ 御神はなれを守りたもう いた ちゅうじつ 死に至るまで 神に忠実まもりぬかん!

なれの花婿 イェス君は敵を負かしたもう。

6

txi

txi

さが

酸はわれらを 倒すすべをば探すとも

わがイェス君は たえせずわれを守りたもう

ららし

ぼくしゃ

嵐たけれど 牧者なるイェスは助けたまわん。

7

bくまいか しんこう sねţţ ゆ
 悪魔怒れど 信仰の舟進み行く
 ごうもんみなと っ
むごき拷問 港にわれを連れゆかん

きょ れい あにうえ かじ と の たまえげ

8

せかい
世界はすべて 水におおわれ沈むとき
なぐさ う
慰め受けて アララテ山の上にある
こと
おわ
ノアの如くに 終りまで堅く望み抱かん。

10

がわ お たたか
すべての側に 於きてわれらは戦わん
みはた まえ
神の御旗は われらの前にひるがえる
なや す さ あめ みちび
悩み過ぎ去り 主け天にわれを道きたよう